

# イントラネット仮想ホスティング コントロールパネル操作ガイド

[システム管理者さま向け]

---

2022年12月9日 Version 1.0

ソニービズネットワークス株式会社

## はじめに

本書は、イントラネット仮想ホスティングサービス「EINS WAVE セルフサービス型クラウドサービス」(以下、「本サービス」)のコントロールパネル操作マニュアルです。

コントロールパネルでは、仮想サーバの各種操作およびステータスを確認することができます。

なお、弊社では提供していないサービスやお客様の権限では操作できないものもございます。

提供していないサービスはサポート対象外となりますので、本マニュアルにてご確認ください。

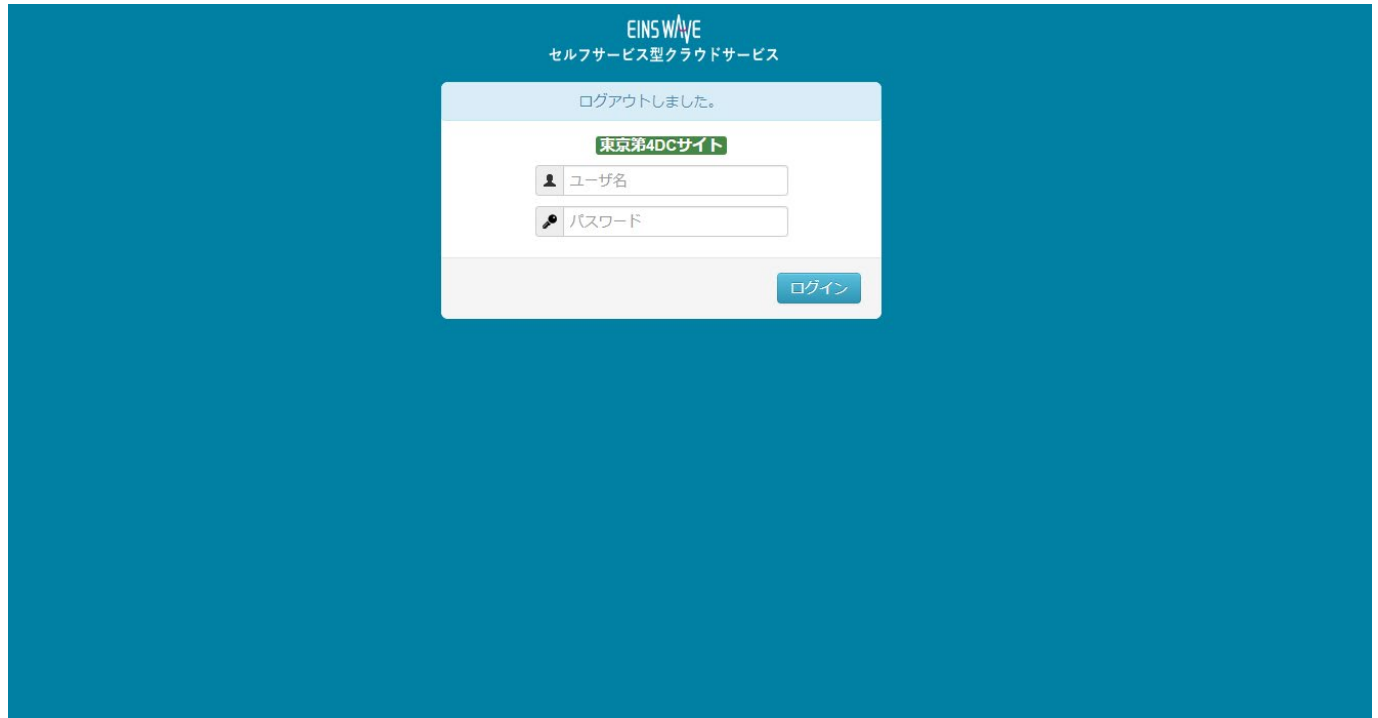
## 目次

1 ログイン画面.....	4
2 画面構成.....	5
3 ダッシュボード.....	6
4 ネットワーク.....	7
4.1 メイン画面.....	7
4.2 シンプルネットワーク.....	8
5 サーバ.....	16
5.1 サーバ管理.....	16
5.2 分散グループ.....	19
5.3 サーババックアップ.....	22
6 ストレージ.....	24
6.1 ディスク.....	24
6.2 ディスクバックアップ.....	26
7 テンプレート.....	27
8 ISO イメージ.....	28
9 監視.....	29
9.1 モニタリングの一覧・操作.....	29
9.2 パフォーマンスグラフ.....	30
9.3 アラート設定.....	35
9.4 アラート一覧.....	39
10 イベント.....	40
11 サポート.....	41
12 アカウント.....	42
12.1 アカウント情報.....	42
12.2 ユーザの情報.....	44
12.3 障害・メンテナンス通知.....	46

## 1 ログイン画面

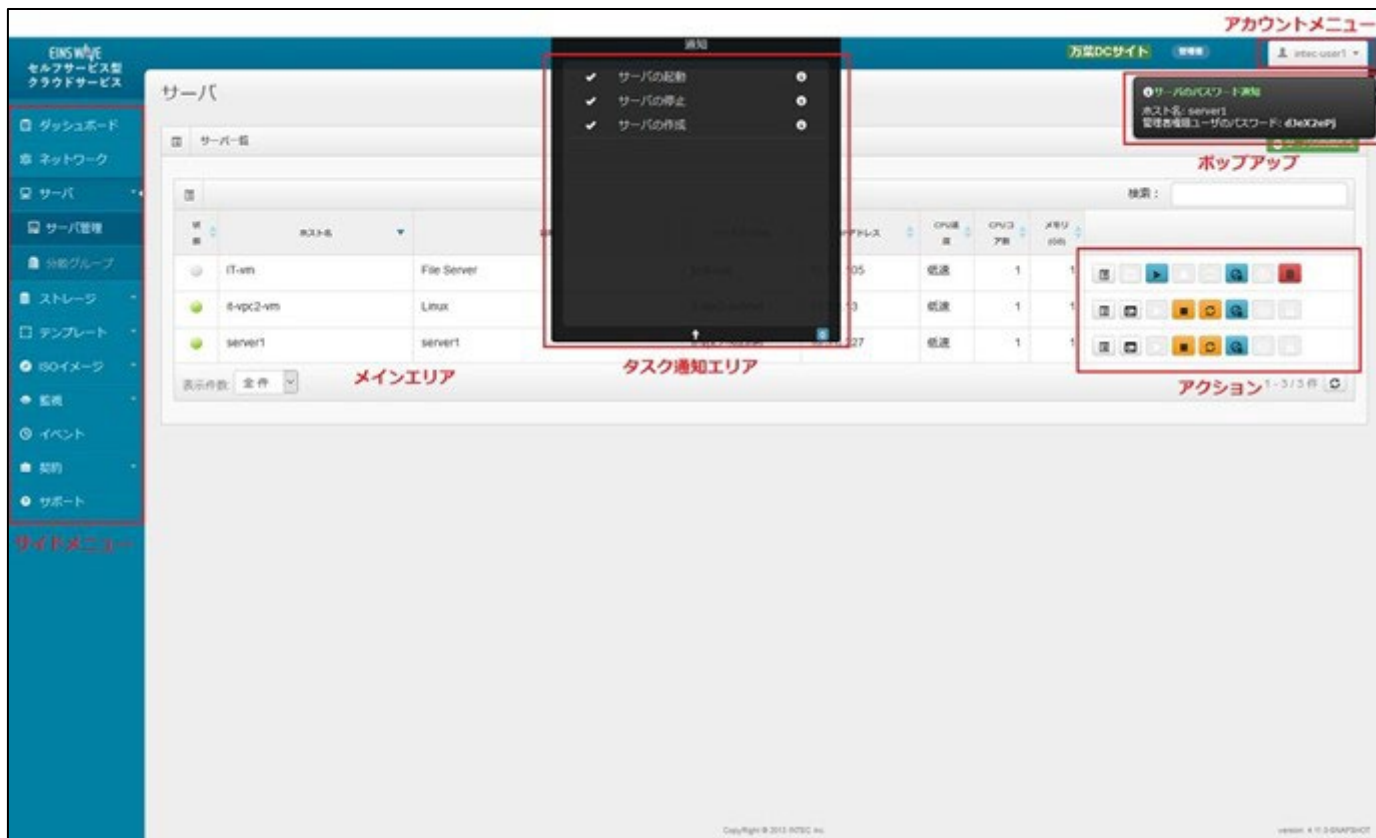
ご契約の際に弊社より送付しております登録内容通知にコントロールパネルの URL とログイン情報を記載しております。記載されている情報からコントロールパネルにログインしてください。

なお、ログイン URL はお客さま毎に異なるものを払い出しております。



## 2 画面構成

本項では本サービスのコントロールパネルにおける、各画面共通の部分について説明します。  
 共通画面には、メニューツリーが表示されており、コントロールパネルの全ての操作はこのサイドメニューから実行できます。アカウントメニューではログアウトとパスワードの変更が実行できます。



コントロールパネルの画面構成については下記の通りとなります。

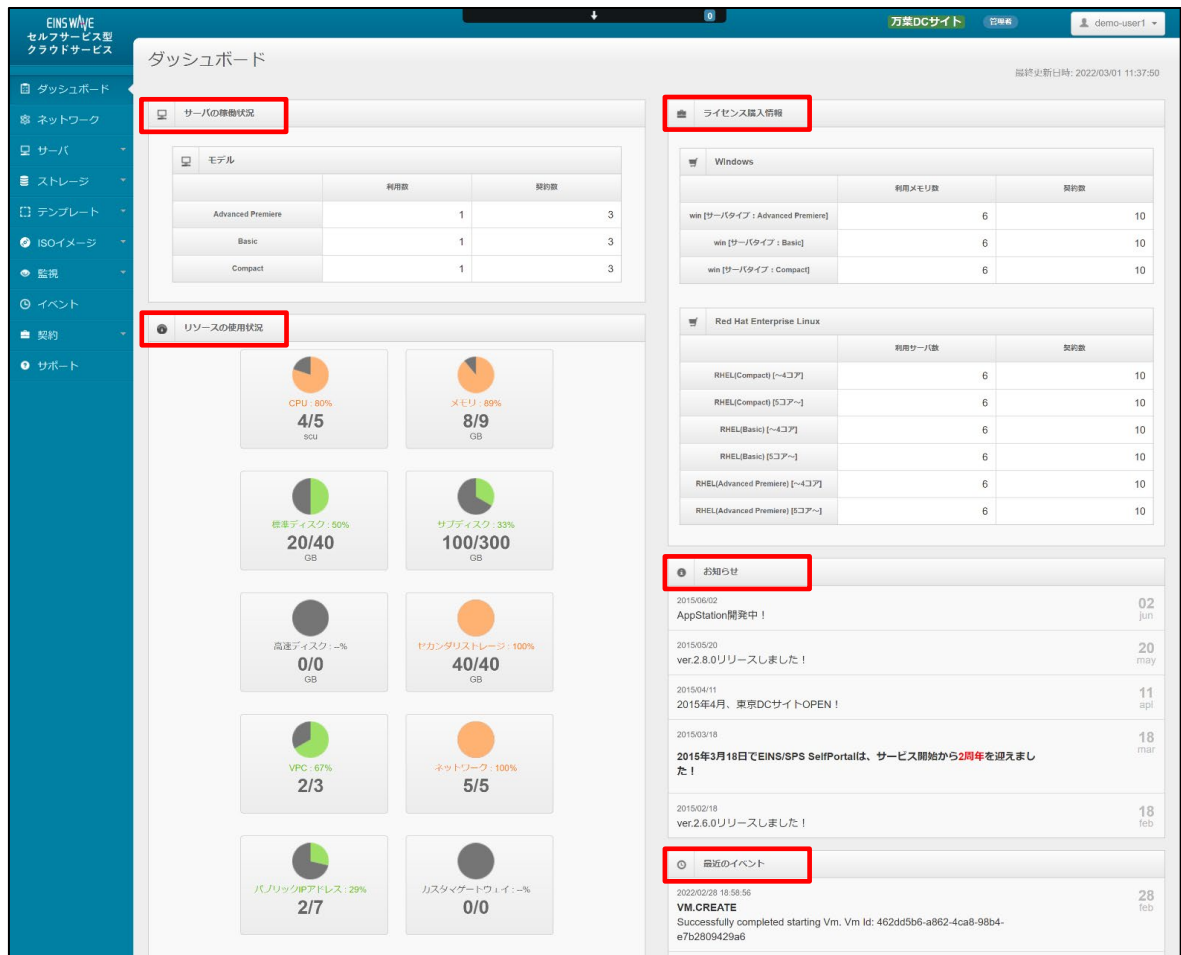
### 画面構成

No.	項目	説明
1	サイドメニュー	コントロールパネルの各種機能呼び出します。利用可能な機能は以後のページで説明します。
2	メインエリア	メイン画面です。サイドメニューをクリックすると、この画面が切り替わります。
3	アカウントメニュー	アカウントに関連する情報を表示、操作するエリアです。
4	タスク通知エリア	各種操作の結果が表示されます。表示期間は処理完了後 30 分間です。
5	ポップアップ	各種操作が完了したことがポップアップで通知されます。タスク通知エリアの「i」アイコンをクリックすると再度表示できます。
6	アクション	サーバやネットワークなどに対して、各種タスクを実行するアイコンが配置されるエリアです。

### 3 ダッシュボード

ダッシュボードはご利用中のシステム全体の状況を確認する画面です。

サーバの稼働および購入した契約に対するリソースの利用状況のほか、購入されたライセンス情報の確認を行えます。



#### ダッシュボードの画面イメージ

No.	項目	説明
1	サーバの稼働状況	現在のサーバの稼働状況を表示します。
2	リソースの使用状況	購入済みリソース量（CPU/メモリ/標準ディスク/サブディスク/高速ディスク/セカンダリストレージ/VPC/ネットワーク/パブリックIPアドレス/カスタムゲートウェイ/プライベートゲートウェイ）に対する、使用状況を表示します。 <u>※仮想サーバの稼働状況（CPU 負荷、ディスク使用量、メモリ使用量）ではございません。</u>
3	ライセンス購入情報	各ライセンスの利用サーバ数と契約数を表示します。
4	お知らせ	サービスの機能追加などの情報を掲示します。
5	最近のイベント	コントロールパネルの操作イベントを直近の5件まで表示します。

## 4 ネットワーク

ネットワーク画面では仮想環境のネットワーク情報を確認することができます。

共用インターネットをご利用の場合は、NAT ルール、ファイアウォール、ロードバランサ等のネットワーク機能の設定はこの画面で実施できます。

※弊社サービスでは提供時点で作成されているシンプルネットワークのみのご提供となります。

ネットワーク構成を変更された場合、マネージドイントラネットサービスから仮想サーバへ接続できなくなる可能性がございますので変更しないでください。

### 4.1 メイン画面

ネットワークのメイン画面は以下の構成となっています。

(以下の構成は全て共用インターネットありのネットワークの場合です。)

名前が表示されたバーをクリックすると、そのネットワークに関する設定が展開して表示されます。



#### ネットワーク

No	項目	説明
1	ネットワークの新規作成	弊社サービスでの提供はシンプルネットワークのみとなります。作成ダイアログが表示されますが、ネットワーク構成を変更すると仮想サーバへ接続できなくなる可能性がございますので、 <u>ネットワークの作成は実施しないでください。</u>
2	VPN ユーザの管理	弊社で提供していないサービスとなります。
3	状態	ネットワークの稼働状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。
4	名前	シンプルネットワークの名前が表示されます。
5	デフォルト IP	ネットワーク作成時に登録されるパブリック IP アドレスが表示されます。(共用インターネットなしの場合は表示されません)
6	アクション	ネットワークのアクションを実行できます。

## 4.2 シンプルネットワーク

シンプルネットワークは以下のような画面構成となっています。

(以下は共用インターネットありのネットワークの場合です。)



### シンプルネットワーク

No	項目	説明
1	ネットワーク CIDR	ネットワーク CIDR が表示されます
2	ネットワークドメイン	ネットワークのドメイン名が表示されます。
3	サーバ数 (稼働中/合計)	ネットワークに所属しているサーバの台数 (稼働中/合計) が表示されます。
4	説明	ネットワークの説明が表示されます。
5	アクション	<p><u>共用インターネット無効の場合</u> ネットワークのアクション (プロパティ/サーバ/シンプルネットワークの再起動) を実行できます。</p> <p><u>共用インターネット有効の場合</u> ネットワークのアクション (プロパティ/サーバ/パブリック IP アドレス/ファイアウォールルール/NAT ルール/ロードバランサールール/シンプルネットワークの再起動) を実行できます。</p>



### (1) シンプルネットワークのプロパティ

シンプルネットワークのプロパティは以下の画面構成となっています。



項目	値
状態	保存中
名前 (必須)	DMZ
説明 (必須)	インターネットからのアクセスを許可するセグメント
共有インターネット	有効
デフォルトパブリックIP	192.168.100.25
パブリックIP	192.168.100.25
ゲートウェイ	10.1.11.1
ネットマスク	255.255.255.0
ネットワークドメイン	cs29cloud.internal
ネットワークタイプ (必須)	スタンダード
ID	8dad53fa-42a7-4ae1-b114-0d192ef68a35
作成アカウント	40001
ゾーン	s0d-z1

### シンプルネットワーク編集

No	項目	説明
1	名前	ネットワーク名が編集できます。
2	説明	ネットワークの説明が編集できます。
3	ネットワークタイプ	プルダウンメニューからネットワークタイプが変更できます。 (現在はスタンダードのみとなります。)

## (2) サーバの一覧・操作

メイン画面の「アクション」→「サーバ」からサーバの管理が行えます。



状態	ホスト名	説明	デフォルトIP	CPU(scu)	メモリ (GB)	サービスタイプ
●	DB-Client	データベースクライアント	10.2.11.94	0.5	1	
●	DB-Client-Win	データベースクライアント Windows	10.2.11.21	0.5	1	
●	DB-MySQL	MySQL	10.2.11.80	1	4	DB
●	DB-Oracle	オラクル	10.2.11.11	1	4	DB

### サーバ一覧

No	項目	説明
1	サーバの新規作成	作成ダイアログが表示されますが、 <u>お客さま権限では作成できません。</u> サーバを追加される場合は、 <u>弊社担当営業までご連絡ください。</u>
2	状態	サーバの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。 正常時は「稼働中」または「停止中」です。
3	ホスト名	ホスト名が表示されます。
4	説明	各サーバの説明が表示されます。
5	デフォルト IP アドレス	サーバが所属しているデフォルトネットワークのデフォルトパブリック IP アドレスが表示されます
6	CPU (scu)	サーバの CPU 数 (scu) が表示されます。
7	メモリ (GB)	サーバのメモリ量 (GB) が表示されます。
8	サービスタイプ	サーバかデータベースかの判別情報が表示されます。
9	アクション	サーバのアクション (プロパティ/コンソール/起動/停止/再起動/削除) を実行できます。

### (3) パブリック IP アドレス

メイン画面の「アクション」→「パブリック IP アドレス」からパブリック IP アドレスの管理が行えます。

※共用インターネットを有効にしているネットワークのみ利用可能です。

DMZのパブリックIPアドレス一覧
✕

国	IPアドレス	スタティックNAT 有効	ポートフォーワー ディング有効	LB利用中	関連ネットワーク名	
●	192.168.100.25 (デフォルト)	いいえ	いいえ	いいえ	DMZ	📄
●	192.168.100.66	いいえ	いいえ	いいえ	DMZ	📄 🗑️

➕ 追加

🔄

✕ 閉じる

#### (4) ファイアウォール

メイン画面の「アクション」→「ファイアウォールルール」でファイアウォールの設定が行えます。

※共用インターネットを有効にしているネットワークのみ利用可能です。

パブリック IP アドレスが表示されたバーをクリックすると、その IP アドレスに関する設定が展開して表示されます。



#### ファイアウォール管理機能

No	項目	説明
1	ファイアウォール受信ルールの追加	ファイアウォール受信ルールの追加が実行できます。
2	送信元 CIDR	アクセスを許可する送信元（インターネット側）の CIDR が表示されます。
3	プロトコル	アクセスを許可するプロトコル (TCP/UDP/ICMP) が表示されます。
4	開始ポート	アクセスを許可するポート範囲の開始ポート番号が表示されます。
5	終了ポート	アクセスを許可するポート範囲の終了ポート番号が表示されます。
6	アクション	ファイアウォールルールのアクション（削除）が実行できます。

### (5) スタティック NAT

メイン画面の「アクション」→「NATルール」からスタティック NAT の設定が行えます。

※デフォルトのパブリック IP アドレスはスタティック NAT の設定が行えません。

※スタティック NAT を設定するとそのパブリック IP アドレスに対してはポートフォワーディング及びロードバランサの設定ができません。

※共用インターネットを有効にしているネットワークのみ利用可能です。



#### スタティック NAT 管理機能

No	項目	説明
1	ON/OFF	スタティック NAT 設定 (ON/OFF) が実行できます。
2	転送先サーバ	パブリック IP アドレス宛て通信の転送先となるサーバ、IP アドレスが表示されます。
3	転送先 IP アドレス	転送先サーバの IP アドレスが表示されます。

スタティック NAT を ON にすると、以下の画面が表示されます。



状態	ホスト名	説明	IPアドレス	選択
●	cluster-01	クラスタ01	192.168.0.97 (プライマリIPアドレス)	●
●	cluster-02	クラスタ02	192.168.0.94 (プライマリIPアドレス)	●

### スタティック NAT 転送先サーバの選択

No	項目	説明
1	状態	サーバの状態が表示されます。マウスオーバーで詳細な情報が表示されます。
2	ホスト名	サーバのホスト名が表示されます。
3	説明	サーバの説明が表示されます。
4	IP アドレス	スタティック NAT 転送先サーバの IP アドレスをプルダウンリストから選択します。サーバにセカンダリ IP を定義している場合は、ここでセカンダリ IP を選択することができます。
5	選択	スタティック NAT の転送先として選択するサーバを 1 つ選択します。

### (6) ポートフォワーディング

メイン画面の「アクション」→「NAT ルール」からポートフォワーディングの設定が行えます。

※共用インターネットを有効にしているネットワークのみ利用可能です。



### (7) ロードバランサ

#### 1. ロードバランサのアルゴリズムの詳細

ロードバランサの分散アルゴリズムは以下の 3 つが利用可能です。

#### ロードバランサの分散アルゴリズム

名称	挙動	備考
ラウンドロビン	アクセスがあるたびに振り分け先のサーバを順に選んで通信します。	proxy などで送信元 IP アドレスが集約される可能性のあるアクセスに適しています。
最小接続	接続中の TCP セッションが最も少ないサーバに次のセッションを張ります。	長時間の通信を伴う場合に適しています。
送信元	送信元 IP アドレスのハッシュ値に基づき、振り分け先のサーバを選びます。	インターネットなど送信元 IP アドレスが異なるホストからのアクセスが多い場合に適しています。

## ロードバランサのセッション維持アルゴリズム

名称	挙動	備考
ソース IP アドレスベース	アクセス元の IP アドレスをもとにアクセス元を識別し、前回と同じサーバにリクエストを送ります。	セッション維持時間は最大 24 時間とし、約 4000 アクセス元の情報を保持します。これ以上のアクセス元からアクセスがあった場合、古い情報から順に FIFO で削除されます。
アプリケーション Cookie ベース	HTTP リクエストの Cookie の値をもとにアクセス元を識別し、前回と同じサーバにリクエストを送ります。	Cookie 名 (最大 128 文字)、Cookie を検査する長さ (デフォルト 64、最大 256 文字)、セッション維持時間 (最大 24 時間) の指定が可能。

ソース IP アドレスベースの場合、設定名のほかに失効時間を指定できます。

最後のアクセスからこの時間を経過すると対象の IP アドレスに関するセッション維持情報は破棄され、次にアクセスした場合は異なるサーバに振り分けられる可能性があります。

アプリケーション Cookie ベースの場合、設定名のほかに Cookie 名、長さ、保持時間、ラーニングの要求を指定できます。

Cookie 名はセッションを識別するための Cookie 名、長さは Cookie の値の長さです。

保持時間は Cookie 情報をロードバランサに保持する時間です。

最後のアクセスからこの時間を経過すると対象の Cookie に関するセッション維持情報は破棄され、次にアクセスした場合は異なるサーバに振り分けられる可能性があります。

ラーニングの要求は、エンドユーザが初回アクセス時に Cookie を提示した場合の挙動を指定します。

通常、エンドユーザが初回アクセスする場合はセッション Cookie を持ちません。

しかしこれが提示された場合、アプリケーションサーバの挙動によってはセッションを作成できない場合があります。

適切に扱うにはロードバランサで Cookie 情報を記憶して書き換える必要があります。

この設定を行うのが「ラーニングの要求」です。

通常はチェックしておき、動作に問題がある場合はチェックを外すようにしてください。

## 5 サーバ

### 5.1 サーバ管理

サーバ画面ではサーバの各種のサーバ操作を行うことができます。

#### (1) サーバの一覧・操作

サーバのメイン画面は以下の画面構成となっています。



状態	ホスト名	説明	ネットワーク名	IPアドレス	CPU速度	CPUコア数	メモリ (GB)	アクション
稼働中	test-server01	テストサーバ	test-simple	10.1.1.19	低速	1	1	[停止] [再起動] [ISOイメージマウント] [ISOイメージアンマウント] [削除]

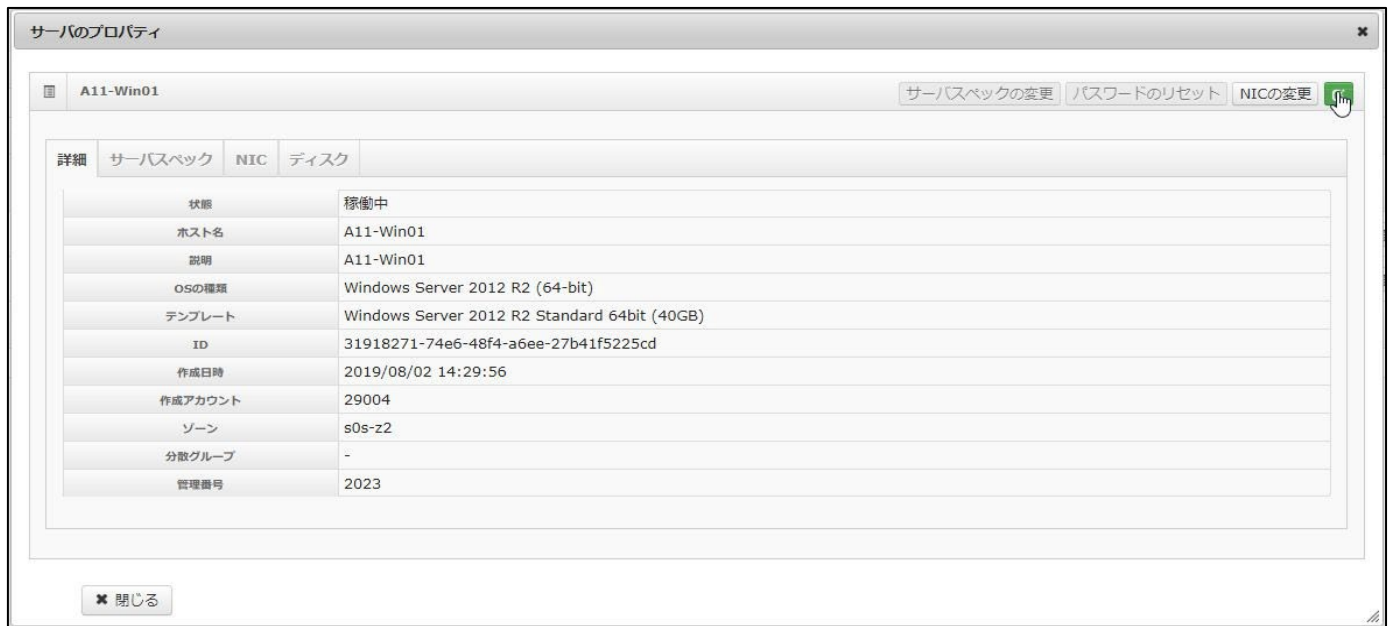
#### サーバメイン画面構成

No	項目	説明
1	サーバの新規作成	作成ダイアログが表示されますが、 <u>お客さま権限では作成できません。</u> 新規にサーバをご契約される場合は、 <u>弊社担当営業までご連絡ください。</u>
2	状態	サーバの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。 正常時は「稼働中」または「停止中」です。
3	ホスト名	ホスト名が表示されます。
4	説明	各サーバ説明が表示されます。
5	ネットワーク名	所属しているデフォルトネットワーク名が表示されます。
6	IP アドレス	サーバが所属しているデフォルトネットワークのプライマリ IP アドレスが表示されます。
7	CPU 速度	サーバの CPU 速度（低速・中速・高速）が表示されます。
8	CPU コア数	サーバの CPU コア数が表示されます。
9	メモリ (GB)	サーバのメモリ量 (GB) が表示されます。
10	アクション	サーバのアクション（プロパティ/コンソール/起動/停止/再起動/ISO イメージマウント/ISO イメージアンマウント/削除）を実行できます。



## (2) サーバの編集

メイン画面の「アクション」→「プロパティ」→「編集」からサーバの編集が行えます。



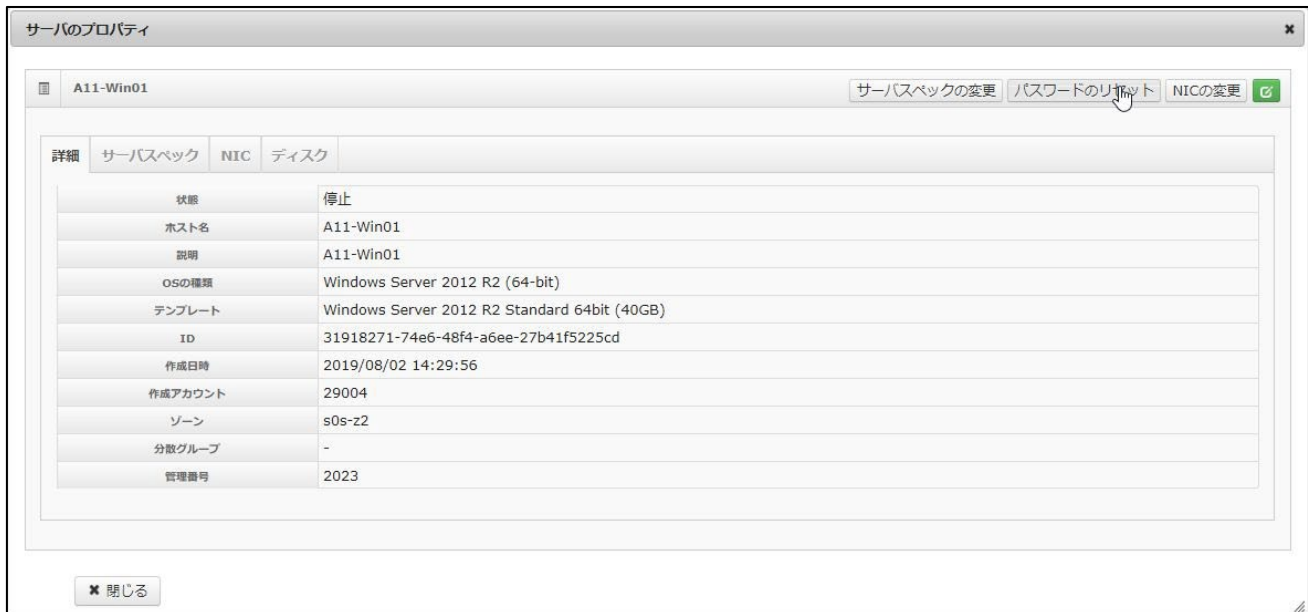
## サーバの編集

No	項目	説明
1	説明	サーバの説明が編集可能です。
2	OSの種類	コントロールパネルに通知するOSの種類を変更できますが、通常利用では変更する必要はありません。 <u>サポートからの指示があった場合のみ変更してください。</u>

### (3) パスワードのリセット

メイン画面の「アクション」→「プロパティ」→「パスワードのリセット」でサーバのパスワードリセットが行えます。

※事前にサーバを停止する必要があります。



### パスワードのリセット

No	項目	説明
1	パスワードのリセット	サーバの管理者権限ユーザのパスワードをリセットできます。

### (4) NIC の変更

※コントロールパネルに表示される NIC 番号は変更されません。

そのため、コントロールパネルの表示と OS が認識する NIC 番号に差異が生じる場合があります。

### (5) セカンダリ IP アドレスの追加・変更

サーバの 1 つの NIC に付与する 2 個目以降の IP アドレスをセカンダリ IP アドレスと呼びます。

アクティブ/スタンバイ型のクラスタ構成のサーバで仮想 IP (VIP) として利用する、等の用途でご利用できます。インターネットからアクセスする場合は、パブリック IP のポートフォワーディング先としてセカンダリ IP アドレスを指定します。3 個目、4 個目のセカンダリ IP アドレスを付与することも可能です。

※但し、コントロールパネルから設定したセカンダリ IP アドレスは、OS 上には自動で反映されませんので、OS 側で仮想 IP を設定する作業はお客様にてご実施頂く必要があります。

メイン画面の「アクション」→「サーバ」→「プロパティ」→「NIC」タブ→「セカンダリ IP アドレスの表示」でセカンダリ IP アドレスの管理が行えます。

## (6) ディスクサイズの変更

作成ダイアログが表示されますが、お客さま権限では操作できません。

ディスクを拡張する場合は、弊社担当営業までご連絡ください。

## 5.2 分散グループ

「分散グループ」機能は、指定した複数のサーバを異なる物理サーバに配置するための機能です。異なる物理サーバに展開されることで物理サーバの障害時に同時に障害を受けないように制御することができます。

例えば、ロードバランサで分散した **Web** サーバや、クラスタ構成としたサーバ群を「分散グループ」に所属させることで、1台の物理サーバの障害で同時に影響を受けないように構成することが可能となります。

### (1) 分散グループの一覧・操作

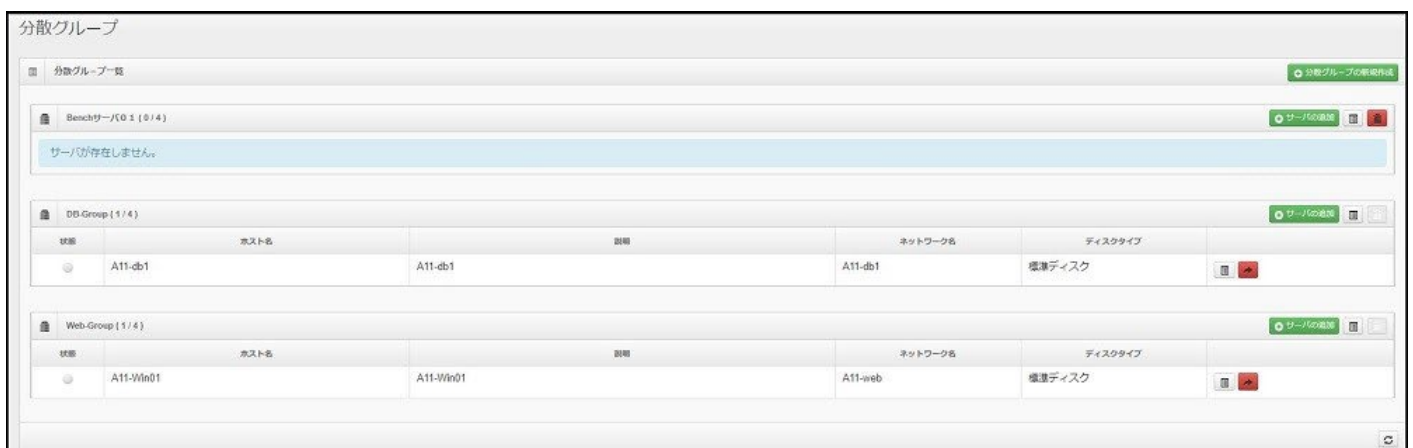
分散グループのメイン画面は、初期状態では空の状態です。

分散グループはシステムの要件に応じて作成し、サーバをそのグループに所属させます。



分散グループが作成されたメイン画面は以下の画面構成となっています。

名前が表示されたバーをクリックすると、その分散グループに属するサーバ情報を縮小し非表示にします。



○分散グループ画面構成



分散グループ一覧

No	項目	説明
1	分散グループの新規作成	分散グループを新規作成する際に使用します。
2	分散グループ名	分散グループ名とグループに属するサーバ数を表示します。グループ名横の” ( ) ” は(所属するサーバ数 / 分散可能なサーバ数)を表しています。
3	サーバの追加	分散グループにサーバを追加する際に使用します。
4	アクション	分散グループのアクション(プロパティ/削除)を実行できます。

○分散グループ内サーバ情報画面構成



所属サーバ

No	項目	説明
1	状態	サーバの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。正常時は「稼働中」または「停止中」です。
2	ホスト名	ホスト名が表示されます。
3	説明	各サーバの説明が表示されます。
4	ネットワーク名	所属しているデフォルトネットワーク名が表示されます。
5	ディスクタイプ	サーバのディスクタイプが表示されます。
6	アクション	所属サーバのアクション(プロパティ/取り外し)を実行できます。

### (2) 分散グループの作成

分散グループの新規作成画面は以下の構成となっています。



#### 分散グループの新規作成画面

No	項目	説明
1	名前	分散グループ名を入力します。(必須)
2	説明	分散グループに対する説明を入力します。

### (3) 分散グループのプロパティ

分散グループのプロパティ画面は以下の構成となっています。



#### 分散グループのプロパティ画面

No	項目	説明
1	名前	分散グループ名が表示されます。
2	説明	分散グループに対する説明が表示されます。

### 5.3 サーババックアップ

サーババックアップはサーバに取り付けたすべてのディスクを一括でバックアップ(クローン)する機能です。オリジナルのサーバのディスク構成を維持したままバックアップを取得することができるため、複数ディスクのサーバのバックアップや複製に適しています。

※サーババックアップを取得するには、別途バックアップ領域が必要となります。ご利用の際は弊社担当営業までご連絡ください。

#### (1) サーババックアップの一覧・操作

サーババックアップの一覧画面は以下の構成となっています。



#### サーババックアップ画面構成

No	項目	説明
1	サーババックアップの新規作成	サーババックアップを新規作成する際に使用します。(作成ウィザードは後述)
2	サーババックアップ名	サーババックアップ名が表示されます。
3	バックアップ元VM名	バックアップ元のサーバのホスト名が表示されます。
4	作成日時	サーババックアップが作成された日時が表示されます。 バックアップデータの内容はこの時点のものです。
5	アクション	サーババックアップのアクション (プロパティ/リストア/削除) を実行できます。

#### (2) サーババックアップの作成

サーババックアップの作成画面は以下の画面構成となっております。



### サーババックアップ作成画面

No	項目	説明
1	サーババックアップ名	サーババックアップ名を入力します。(必須)
2	説明	表示用の説明を入力します。(必須)
3	バックアップ元 VM 名	バックアップ元の VM を選択します。(必須)

#### (3) サーババックアップからリストア

サーババックアップからサーバを作成します。



### リストア作成画面

No	項目	説明
1	名前	サーバの名前を入力します。(必須)
2	説明	サーバに対する説明を入力します。
3	ゾーン	サーバを稼働させるゾーンを選択します。(必須)
4	テンプレート	システムディスクの元となるテンプレートを選択します。(必須)
5	MAC アドレスを継承しない	バックアップ元 VM の MAC アドレスを継承しない場合はチェックを入れてください。
6	サーバタイプ	システムディスクの配置先を選択します。(必須)
7	サーバモデル	購入したサーバモデルを選択します。 (Advanced Premiere/Basic/Compact)
8	サーバスペック	CPU 速度と CPU コア数、メモリのスペックを選択します。
9	接続先ネットワーク 1	所属するネットワークを選択します。(必須)
10	IP アドレス 1	サーバに IP アドレスを指定する場合に入力します。

## 6 ストレージ

### 6.1 ディスク

ディスク画面では、ディスク情報、バックアップの取得、ディスクの付け外しが行えます。

#### (1) ディスクの一覧・操作

ディスクのメイン画面は以下の画面構成となっています。



サーバの状態	ホスト名	状態	名前	サイズ(GB)	種類	ディスクタイプ
●	W3AT64R00003	●	ROOT-727	50	システム	標準ディスク
●	W3AT64R00003	●	DATA-727-320-2001	1,000	データ	サブディスク

#### ディスク画面構成

No	項目	説明
1	ディスクの新規作成	作成ダイアログが表示されますが、 <u>お客さま権限では作成できません。</u> ディスクを追加される場合は、 <u>弊社担当営業までご連絡ください。</u>
2	サーバの状態	ディスクをマウントしているサーバの状態を表示します。 マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。
3	ホスト名	ディスクが接続しているサーバ名が表示されます。
4	状態	ディスクの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。 通常「利用可能」です。
5	名前	ディスク名が表示されます。
6	サイズ	ディスクのサイズ(GB)が表示されます。
7	種類	ディスクの種類(システム/データ)が表示されます。
8	ディスクタイプ	ディスクタイプ (標準ディスク/サブディスク/高速ディスク) が表示されます。
9	アクション	ディスクのアクション (プロパティ/取り付け/取り外し/ディスクバックアップ/ディスク定期バックアップ) を実行できます。



## (2) ディスクの定期バックアップ

ディスク定期バックアップの設定画面は以下の画面構成となっています。

※ディスクバックアップを取得するには、別途バックアップ領域が必要となります。ご利用の際は弊社担当営業までご連絡ください。



ディスク定期バックアップの設定画面構成

No	項目	説明
1	バックアップ取得間隔	バックアップの取得間隔をプルダウンメニューから選択します。(必須)
2	バックアップ取得時刻	バックアップの取得時刻を入力します。(必須)
3	バックアップ世代数	管理するバックアップの世代数を入力します。(必須)

※バックアップの取得感覚は「日次」「週次」「月次」のいずれか1つのみ指定可能です。

## (3) ディスクサイズの拡張

サーバのシステムディスクとサーバに接続されているディスクを拡張します。

弊社にて実施しますので弊社担当営業までご連絡ください。

## 6.2 ディスクバックアップ

ディスクバックアップ画面では、テンプレートの作成、バックアップからのディスクの作成、ディスクの削除が行えます。

### (1) ディスクバックアップの一覧・操作

ディスクバックアップの一覧画面は以下の構成となっています。



サーバの状態	ホスト名	状態	ディスク名	サイズ(GB)	種類	ディスクタイプ	間隔	作成日時	アクション
●	A12-Win01	●	ROOT-1163	40	システムディスク	標準ディスク	毎日	2015/01/09 01:03:21	編集 更新 削除 追加

### ディスクバックアップ画面

No	項目	説明
1	サーバの状態	サーバの状態を表示します。
2	ホスト名	バックアップ元のディスクがアタッチされているサーバのホスト名が表示されます。
3	状態	ディスクバックアップの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されます。通常は「ディスクバックアップ完了」です。
4	ディスク名	ディスク名が表示されます。
5	サイズ	ディスクサイズ (GB) が表示されます。
6	種類	ディスクの種類 (システムディスク、データディスク) が表示されます。
7	ディスクタイプ	ディスクタイプ (標準ディスク、サブディスク、高速ディスク) が表示されます。
8	間隔	ディスクバックアップ方法が表示されます。定期バックアップの場合は取得間隔が表示されます。
9	作成日時	バックアップが作成された日時が表示されます。バックアップデータの内容はこの時点のものであります。
10	アクション	ディスクバックアップのアクション (プロパティ/テンプレートの作成/ディスクの作成/削除) を実行できます。

### (2) テンプレートの作成

※テンプレートの作成は弊社サービスでは提供しておりません。

## 7 テンプレート

テンプレート画面では提供されているテンプレートを確認することができます。

※テンプレートの作成は弊社サービスでは提供しておりません。

## 8 ISO イメージ

ISO イメージ画面では提供されている ISO イメージを確認することができます。

※ISO イメージの作成は弊社サービスでは提供していません。

## 9 監視

監視画面ではモニタリンググラフの表示、アラート通知設定を行うことができます。

### 9.1 モニタリングの一覧・操作

モニタリングのメイン画面は以下の画面構成となっています。



#### モニタリング画面構成

No	項目	説明
1	アラート通知先 メールアドレスの管理	アラート通知先のメールアドレスの管理を行えます。
2	状態	モニタリング対象のサーバの状態を表示します。サーバー一覧画面の表示と同じです。
3	ホスト名	サーバのホスト名が表示されます。
4	説明	サーバの説明が表示されます。
5	ネットワーク名	サーバが所属しているネットワーク名が表示されます。
6	モニタ状態	モニタリングの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な状態が表示されません。通常「稼働中」です。
7	アクション	パフォーマンスグラフ、アラート設定の画面を表示します。

## 9.2 パフォーマンスグラフ

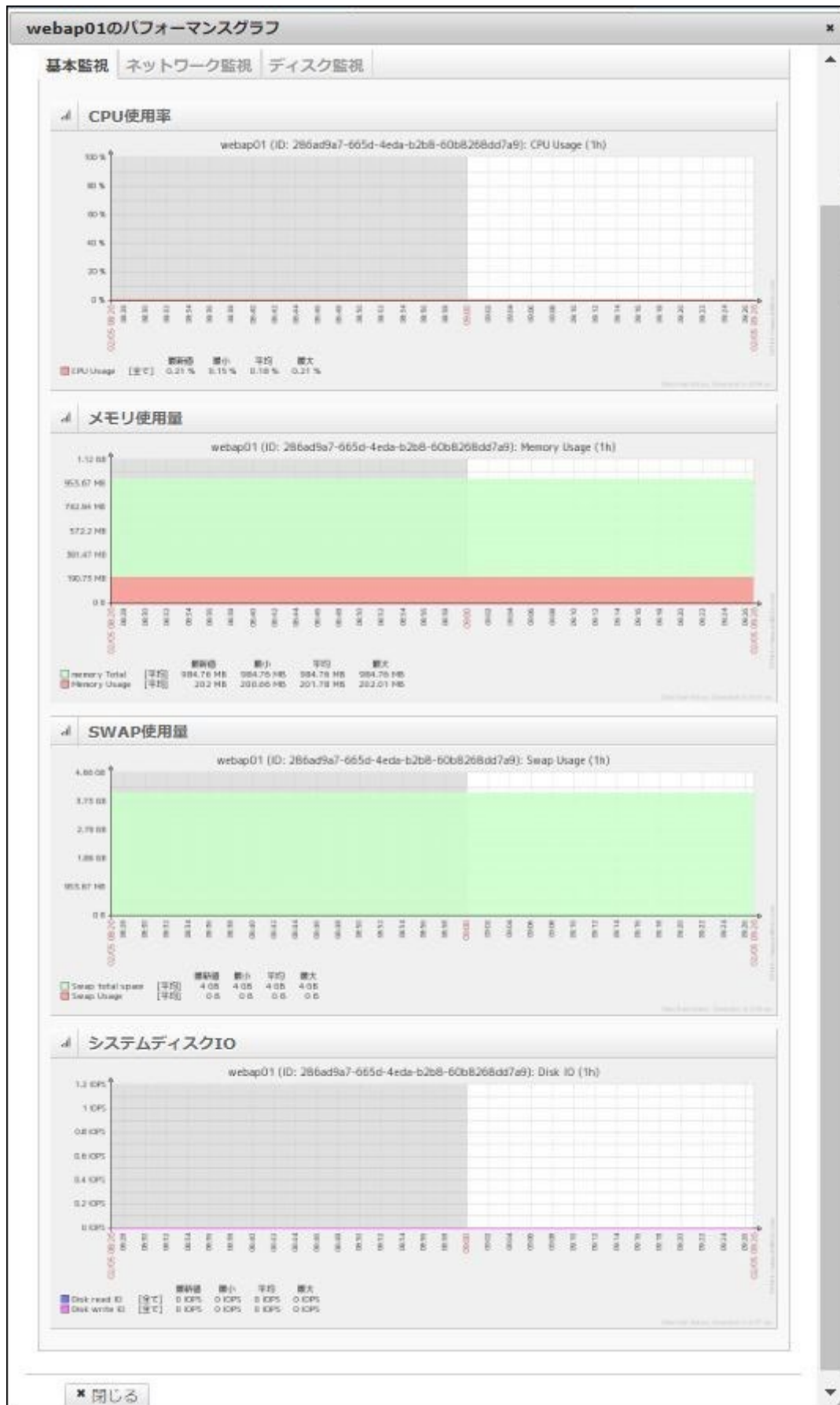
パフォーマンスグラフ画面は以下の構成となっています。

※プロセス監視のパフォーマンスグラフは表示されません。



### パフォーマンスグラフ画面

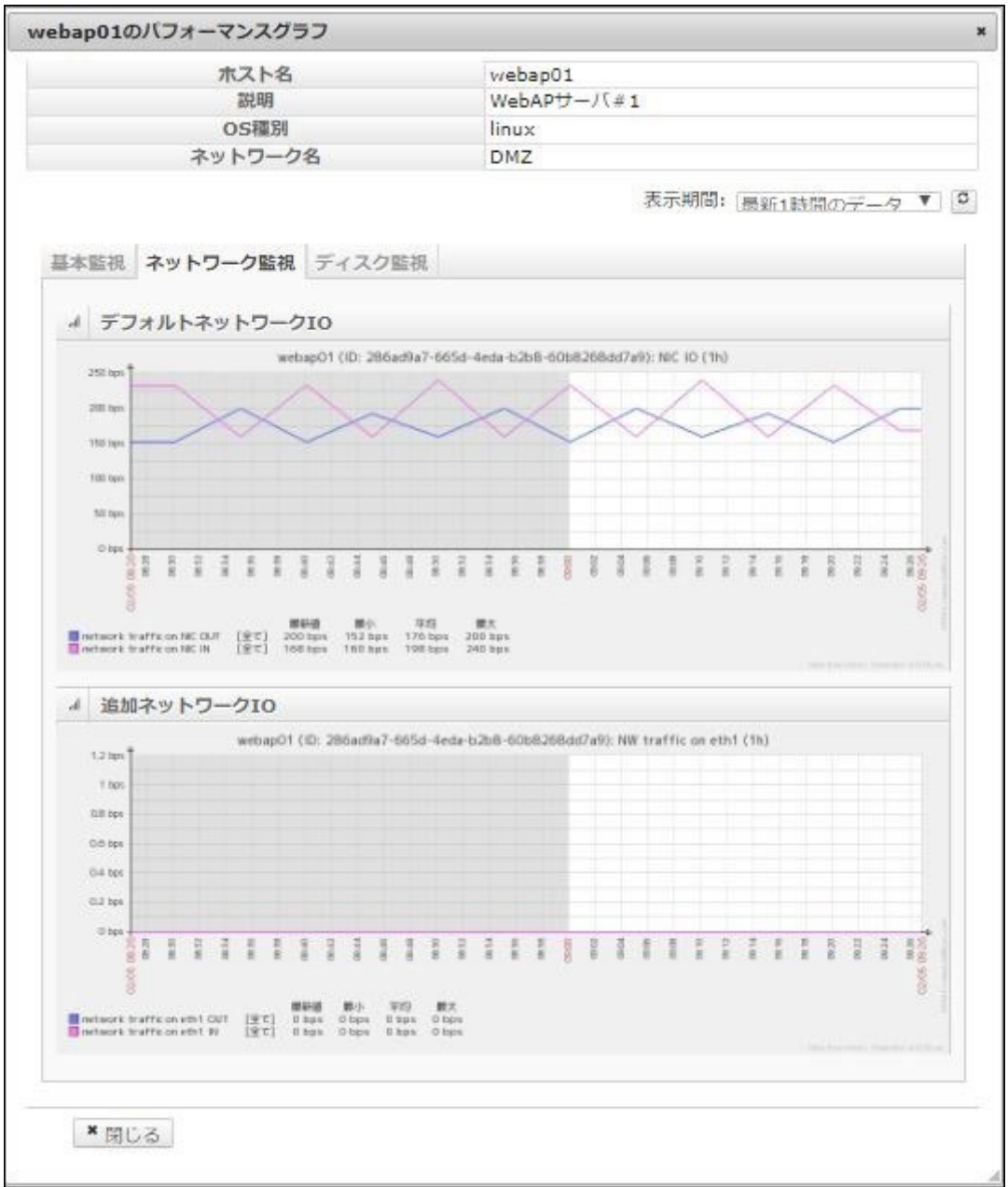
No	項目	説明
1	ホスト名	サーバのホスト名が表示されます。
2	説明	サーバの説明が表示されます。
3	OS 種別	OS 種別が表示されます。
4	ネットワーク名	サーバが所属するネットワーク名が表示されます。
5	表示期間	表示期間の範囲を 1 時間、1 日、1 週間から選択します。
6	更新ボタン	クリックするとグラフが更新されます。
7	基本監視	CPU 使用率/メモリ使用率/SWAP 使用量/システムディスク IO のグラフが表示されます。
8	ネットワーク監視	デフォルトネットワーク IO/追加ネットワーク IO のグラフが表示されます。
9	ディスク監視	ディスク使用率のグラフが表示されます。



## 基本監視画面

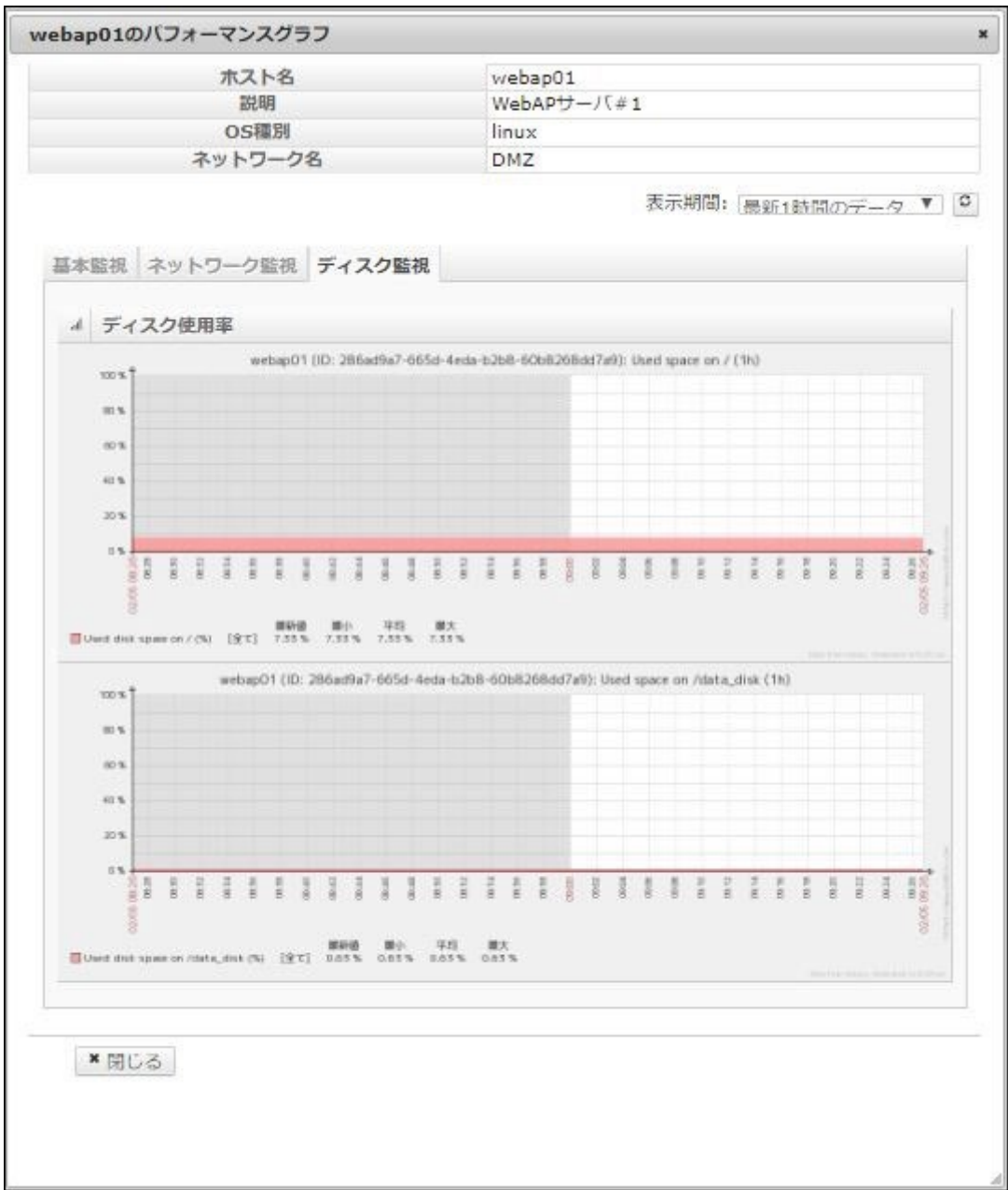
No	項目	説明
1	CPU 使用率	CPU 使用率(CPU Usage)のグラフが表示されます。単位は%です。
2	メモリ使用量	メモリ使用量(Total/Usage)のグラフが表示されます。単位は GB です。
3	SWAP 使用量	メモリの SWAP 使用量(total space/Usage)のグラフが表示されます。単位は GB (Linux)、% (Windows) です。
4	システムディスク IO	システムディスク IO(read/write)のグラフが表示されます。単位は IOPS です。





ネットワーク監視画面

No	項目	説明
1	デフォルトネットワーク IO	サーバ作成時に指定したネットワークの IO(OUT/IN)のグラフが表示されます。単位は Mbps です。
2	追加ネットワーク IO	サーバに追加したネットワークの IO(OUT/IN)のグラフが表示されます。単位は Mbps です。※サーバが複数のネットワークに所属しているときに表示されます。



ディスク監視画面

No	項目	説明
1	ディスク使用率	OS から見たファイルシステム単位で、使用率がグラフ表示されます。 単位は%です。

### 9.3 アラート設定

アラートの設定画面は以下の画面構成となっています。

webap01のアラート設定一覧
✕

🔍 アラート設定一覧

🔍 基本監視アラート

モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件	
モニタリングステータス	2.5分(固定値)	2			Down	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
CPU使用率	5分(固定値)	1	90	%	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
メモリ使用量	5分(固定値)	1	1,024	MB	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
SWAP使用量	5分(固定値)	1	500	MB	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
システムディスク read IOPS	5分(固定値)	1	2,000	IOPS	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
システムディスク write IOPS	5分(固定値)	1	2,000	IOPS	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

🔍 ネットワーク監視アラート

モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件	
デフォルトNW 受信スループット(eth0)	5分(固定値)	1	500	Mbps	超過	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
デフォルトNW 送信スループット(eth0)	5分(固定値)	1	500	Mbps	超過	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

🔍 ディスク監視アラート

このサーバに対するアラート設定は現在利用できません。

🔍 プロセス監視アラート

+ プロセス監視設定の新規作成

このサーバに対してプロセス監視を設定していません。

✕ 閉じる

(1) 基本監視/ネットワーク監視/ディスク監視の設定

基本監視アラート						
モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件	
モニタリングステータス	2.5分(固定値)	2			Down	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
CPU使用率	5分(固定値)	1	90	%	超過	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
メモリ使用量	5分(固定値)	1	1,024	MB	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
SWAP使用量	5分(固定値)	1	500	MB	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
システムディスク read IOPS	5分(固定値)	1	2,000	IOPS	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
システムディスク write IOPS	5分(固定値)	1	2,000	IOPS	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

ネットワーク監視アラート						
モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件	
デフォルトNW 受信スループット(eth0)	5分(固定値)	1	500	Mbps	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
デフォルトNW 送信スループット(eth0)	5分(固定値)	1	500	Mbps	超過	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
追加NW 受信スループット(eth1)	5分(固定値)					<input checked="" type="checkbox"/>
追加NW 送信スループット(eth1)	5分(固定値)					<input checked="" type="checkbox"/>

ディスク監視アラート						
モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件	
システムディスク使用率(/)	5分(固定値)					<input checked="" type="checkbox"/>
追加ディスク使用率(/data_disk)	5分(固定値)					<input checked="" type="checkbox"/>

アラート設定一覧画面構成

No	項目	説明
1	モニタ項目	モニタリングの項目名が表示されます。
2	モニタ間隔	モニタリングの更新間隔が表示されます。モニタリングの間隔は固定となります。
3	アラート判定回数	閾値を超えた回数が連続して何回超えたらアラートを送信するかの判定回数が表示されます。編集画面から変更することができます。
4	閾値	アラートの閾値が表示されます。編集画面から変更することができます。
5	単位	リソースの単位が表示されます。
6	判定条件	アラートの判定条件が表示されます。
7	アクション	アラート設定に関するアクション(有効化/編集/無効化)を実行できます。デフォルトは全てのアラート設定は無効状態となります。※追加ネットワークとディスク使用率に対してアラートの設定を行う場合、作成ボタンからアラートの作成を行う必要があります。



### アラート編集画面

No	項目	説明
1	アラート判定回数	アラート送信の判定回数を入力します。(モニタリングの結果が、指定した回数連続で閾値を超えた場合アラートが送信されます。)
2	閾値	アラートの閾値を入力します。

### (2) プロセス監視の設定



モニタ項目	モニタ間隔	アラート判定回数	閾値	単位	判定条件
sshd	5分(固定値)	1			Down

### アラート設定一覧画面構成

No	項目	説明
1	プロセス監視設定の新規作成	新しくプロセスの監視設定が作成できます。最大 10 件まで作成が可能です。
2	モニタ項目	モニタリングの項目名が表示されます。
3	モニタ間隔	モニタリングの更新間隔が表示されます。モニタリングの間隔は固定となります。
4	アラート判定回数	閾値を超えた回数が連続して何回超えたらアラートを送信するかの判定回数が表示されます。編集画面から変更することができます。
5	閾値	アラートの閾値が表示されます。閾値は固定となります。
6	単位	リソースの単位が表示されます。
7	判定条件	アラートの判定条件が表示されます。
8	アクション	アラート設定に関するアクション(有効化/編集/無効化/削除)を実行できます。新規作成後、アラートの設定はデフォルトで有効状態となります。

「プロセス監視設定の新規作成」ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

プロセス監視設定の新規作成

プロセス名 (必須)

✕ キャンセル

### アラート新規作成画面

No	項目	説明
1	プロセス名	監視を行いたいプロセス名を入力します。(必須)

sshdのアラート設定編集

アラート判定回数 (必須)

✕ キャンセル

### アラート編集画面

No	項目	説明
1	アラート判定回数	アラート送信の判定回数を入力します。(モニタリングの結果が、指定した回数連続で閾値を超えた場合アラートが送信されます。)

## 9.4 アラート一覧

アラート一覧画面は以下の画面構成となっています。

アラート

日時	ホスト名	イベント内容	ステータス
2013/03/18 11:04:29	webap01	Not Monitoring for webap01	回復
2013/03/18 11:04:30	webap01	Not Monitoring for webap01	障害
2013/03/18 10:59:29	webap01	Not Monitoring for webap01	回復
2013/03/18 10:59:30	webap01	Not Monitoring for webap01	障害
2013/03/18 10:54:29	webap01	Not Monitoring for webap01	回復
2013/03/18 10:54:30	webap01	Not Monitoring for webap01	障害
2013/03/18 10:49:29	webap01	Not Monitoring for webap01	回復
2013/03/18 10:49:30	webap01	Not Monitoring for webap01	障害
2013/03/18 10:44:29	webap01	Not Monitoring for webap01	回復
2013/03/18 10:44:30	webap01	Not Monitoring for webap01	障害

1 2 3 4 5 ... 次 > 最後 »

表示件数: 10 件 ▼

1 - 10 / 631 件

### アラート一覧画面構成











No	項目	説明
1	日時	アラート発生日時が表示されます。
2	ホスト名	アラート対象サーバのホスト名が表示されます。
3	イベント内容	アラートの内容が表示されます。
4	ステータス	アラートの内容に対して、状態がどうなっているかが表示されます。

## 10 イベント


イベント画面では過去の操作記録を参照できます。

表示されるイベントはコントロールパネルの操作と 1 対 1 に対応してはいません。  
サーバやネットワークに対する処理ごとにイベントが発行されます。

イベント

種類	イベント内容	実行ユーザ	日時	
FIREWALL.OPEN	Successfully created entity for creating firewall rule. Rule Id: 325	intec-user1	2013/03/18 16:32:35	
FIREWALL.OPEN	Successfully created entity for creating firewall rule. Rule Id: 327	intec-user1	2013/03/18 16:32:35	
FIREWALL.OPEN	Successfully created entity for creating firewall rule. Rule Id: 329	intec-user1	2013/03/18 16:32:35	
VPN.REMOTE.ACCESS.CREATE	Scheduled async job for Create Remote Access VPN for account 3 using public ip id=105	intec-user1	2013/03/18 16:32:35	
TEMPLATE.CREATE	Successfully completed creating template. Id: 257 name: INTEC Windows Server 2008 R2	intec-user1	2013/03/18 16:13:31	
TEMPLATE.CREATE	Successfully completed creating template. Id: 256 name: INTEC CentOS 6.2 (64bit)	intec-user1	2013/03/18 16:11:15	
VM.CREATE	Successfully completed starting Vm. Vm Id: 211	intec-user1	2013/03/18 15:47:25	
VM.CREATE	Successfully created entity for deploying Vm. Vm Id: 211	intec-user1	2013/03/18 15:46:05	
VM.CREATE	Scheduled async job for starting Vm. Vm Id: 211	intec-user1	2013/03/18 15:46:05	
VM.CREATE	Starting job for starting Vm. Vm Id: 211	intec-user1	2013/03/18 15:46:05	

1 2 3 4 5 ... 次 > 最後 >>

表示件数: 10 件 

1 - 10 / 185 件

### イベント一覧

No	項目	説明
1	種類	イベントの種類が表示されます。
2	イベント内容	イベントの内容が表示されます。
3	実行ユーザ	イベントを実行したユーザ名が表示されます。
4	日時	イベントの発生日時が表示されます。
5	アクション	イベント詳細画面を表示します。



## 11 サポート

別画面のログインページが表示されますが、お客さまのログインできないページとなります。  
それぞれ以下のページにてご確認ください。

### イベント一覧

No	項目	説明
1	ユーザマニュアル	弊社サポートサイトよりダウンロードすることができます。 <a href="https://www.bit-drive.ne.jp/support/technical/virtual-hosting/">https://www.bit-drive.ne.jp/support/technical/virtual-hosting/</a>
2	FAQ	弊社のよくあるご質問（FAQ）サイトをご利用ください。 <a href="https://faq2.bit-drive.ne.jp/support/traina-faq/">https://faq2.bit-drive.ne.jp/support/traina-faq/</a>
3	サービス仕様書	弊社サイトよりご確認ください。 <a href="https://biz.nuro.jp/">https://biz.nuro.jp/</a>
4	問い合わせ	お問い合わせ内容に応じて、以下の窓口までご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスのお申し込み・契約内容に関するお問い合わせ <u>NURO Biz インフォメーションデスク</u> 受付時間：AM9:30～PM6:00（土日・祝日・年末年始を除く） TEL：0120-963-350 E-mail: <a href="mailto:info@biz.nuro.jp">info@biz.nuro.jp</a></li> <li>仮想サーバの仕様・障害に関するお問い合わせ ※OS 以上のお問い合わせは受け付けておりません。 <u>NURO Biz サポートデスク</u> 受付時間：AM9:00～PM6:00（土日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く） TEL：0120-961-663 E-mail: <a href="mailto:support@biz.nuro.jp">support@biz.nuro.jp</a></li> </ul>

## 12 アカウント

アカウントメニューでは、アカウント情報、ユーザ情報、障害・メンテナンス通知、ログアウトが選べます。



ログアウトを選択すると、コントロールパネルからログアウトします。

### 12.1 アカウント情報

右上のメニューから「アカウント情報」を選択すると、お客様のアカウント情報とユーザ情報が表示されます。

アカウント情報
✕

アカウント

アカウントID	
ご契約法人名	
ご利用用途	
ドメイン名	
メールアドレス(お知らせ通知) <span style="font-size: small;">?</span>	
作成日	

アクセス許可リスト

現在、コントロールパネルはすべてのIPアドレスからのアクセスを許可しています

ユーザ情報

ログインID	
表示名	
説明	
メールアドレス <span style="font-size: small;">?</span>	
権限	
APIキー	
シークレットキー	
エンドポイント	

✕ 閉じる

## アカウント

No.	項目	説明
1	アカウント ID	お客様固有の ID（システムにより採番されます）が表示されます。
2	ご契約法人名	ご契約の法人名が表示されます。
3	ご利用用途	アカウントのご利用用途が表示されます。
4	ドメイン名	コントロールパネルにログインする場合のドメイン名（お客様固有）が表示されます。
5	メールアドレス(お知らせ通知)	お知らせ通知の送信先メールアドレスが表示されます。
6	作成日	アカウントが作成された日時が表示されます。

## アクセス許可リスト

No.	項目	説明
1	ユーザ権限	アクセスを制限している権限が表示されます。
2	アクセス元 CIDR	アクセスを許可している CIDR が表示されます。
3	説明	新規作成時に入力した内容が表示されます。
4	アクション	アクセス許可リストのアクション(詳細/削除)を実行できます。

## ログインユーザ

No.	項目	説明
1	ログイン ID	アカウントにログインする ID です。
2	表示名	ユーザの説明が表示されます。
3	説明	ユーザ作成時に入力した説明が表示されます。
4	メールアドレス	登録時のメールアドレスが表示されます。 パスワードリセット時はこちらのメールアドレスに通知されます。
5	API キー	アカウントの API キーが表示されます。
6	シークレットキー	アカウントのシークレットキーが表示されます。
7	エンドポイント	エンドポイントの URL 情報が表示されます。

## 12.2 ユーザの情報

右上のメニューから「ユーザ情報」を選択すると、現在ログインしているユーザの情報が表示されます。なお、右上のパスワード更新ボタンをクリックすると現在ログインしているユーザのログインパスワードが更新できます。



### ユーザ情報

No.	項目	説明
1	ログイン ID	現在ログインしているユーザのログイン ID が表示されます。
2	表示名	現在ログインしているユーザの表示名が表示されます。
3	説明	現在ログインしているユーザの説明が表示されます。
4	メールアドレス	ユーザ作成時に登録したメールアドレスが表示されます。
5	代表ユーザ	ログインしているユーザが代表ユーザの場合には「はい」と表示されます。
6	権限	現在ログインしているユーザの権限が表示されます。
7	最終ログイン時刻	現在ログインしているユーザの最終ログイン時刻が表示されます。
8	状態	2要素認証の状態(有効・無効)が表示されます。
9	残りバックアップコード数	使用できるバックアップコードの数が表示されます。

## (1) パスワードの更新

「パスワードの更新」ボタンをクリックすると、コントロールパネルへのログインパスワードが更新できます。



### パスワードの更新

No.	項目	説明
1	現在のパスワード	現在登録されているパスワードを入力します。
2	ログインパスワード	新しいパスワード (6文字以上) を入力します。
3	パスワードの確認入力	新しいログインパスワードを再度入力します。

## (2) 2要素認証有効化

「2要素認証有効化」ボタンをクリックすると、確認コード入力画面に移ります。



### パスワードの更新

No.	項目	説明
1	確認コード	認証システムアプリで生成されたコードを入力します。

### 12.3 障害・メンテナンス通知

右上のメニューから「障害・メンテナンス通知」を選択すると、障害・メンテナンス情報通知先メールアドレスが表示されます。

アカウントメールアドレスは、親アカウントとして登録されている弊社のメールアドレスが表示されます。なお、弊社サポートデスクより障害・メンテナンス通知を送付しておりますが、こちらの通知先メールアドレスの新規作成ボタンより、システムからの障害・メンテナンス情報通知を受け取ることができます。

**サービス基盤の障害・メンテナンス通知先メールアドレスの管理** ✕

---

**アカウントメールアドレス**

メールアドレス(お知らせ通知)	説明
[Redacted]	アカウントのメールアドレスです

---

**追加メールアドレス** ➕ 通知先メールアドレスの新規作成

状態	メールアドレス	説明	
●	[Redacted]	[Redacted]	✖

✕ 閉じる

#### アカウントメールアドレス

No.	項目	説明
1	メールアドレス(お知らせ通知)	親アカウントの弊社メールアドレスが表示されます。

## 追加メールアドレス

No.	項目	説明
1	状態	メールアドレスの状態を表示します。マウスオーバーで詳細な情報が表示されます。通常「有効」です。
2	メールアドレス	障害・メンテナンス情報通知先メールアドレスが表示されます。
3	説明	各メールアドレスの説明が表示されます。
4	アクション	メールアドレスのアクション(削除)を実行できます。

『障害・メンテナンス通知』機能は、本サービスの障害・メンテナンス情報をシステムから受け取るメールアドレスを設定する機能です。

最大 10 個までメールアドレスを登録することが可能です。

### (1) 通知先メールアドレスの新規作成

「通知先メールアドレスの新規作成」ボタンをクリックすると、障害・メンテナンス情報通知先メールアドレスを追加できます。

**通知先メールアドレスの新規作成** ×

メールアドレス (必須)

---

説明

× キャンセル
登録

### 通知先メールアドレスの新規追加

No.	項目	説明
1	メールアドレス	障害・メンテナンス情報通知先メールアドレスを入力します。
2	説明	メールアドレスに対する説明を入力します。